

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 黒須一夫
幹事 大口弘和
会報委員長 秋山茂則

No.45

ロータリーを楽しもう!
ENJOY ROTARY!

1989~90年度 RI会長 ヒュー M.アーチャー

第387例会 平成2年6月5日(火) 曇

- ◇ “君が代”
- ◇ “それでこそロータリー”
- ◇ 出席報告
会員 65名 出席 47名
出席率 72.31%
前回 5月29日 (修正出席率)98.46%

◇ ビジター紹介 10名

◇ お誕生日祝福

魚津君(6/11)

◇ ニコボックス

名古屋和合RC 片岡 正明君 ご町内の皆さま“サカッディ”(タイ語のこんにちは!)
西川 豊長君 本日後2時から当会館において、三分区自主合同新・旧国際奉仕委員長会議が開催されます。黒須会長はじめ木全副委員長、堀江委員と安藤次年度委員長、大変お世話になります。

小林 明君 先日の組合設立40周年記念式典で通産大臣と市長表彰を受けました。

加藤 大豊君 ゴルフ会では孫の力也がみなさんに大変御世話になり感謝申し上げます。今後ハワイセントルイス中学に入校留学が決まり一昨日出発致しました。

太田 茂さん大変ありがとございました。

林 淳三君 本日卓話をさせていただきます。

渡辺 辰夫君 ホームクラブごぶさたして申し訳ありません。

小坂井 盛雄君 都合により早引きさせていただきます。

魚津 常義君 誕生日祝い。

◇ 大口幹事報告

1. 次回例会はファイアサイドミーティングの為、午後6時より松楓閣にて開催いたします。又、例会前5時より次年度理事役員委員長会議を開催いたしますので、ご出席下さい。

2. 6月10日の地区協議会にご出席いただく方は、お忘れ無いようお願いいたします。

3. 地区国際奉仕タイ国視察旅行報告書がきておりますので、お帰りにお持ち下さい。

◇ 黒須会長挨拶

“コーラン”

イスラム教(回教)の聖典で正しくは「クルアーン」とよびます。世界に6億あるいは8億といわれるイスラム教徒は、その教典コーランを生活する上での絶対的指針としております。

「コーラン」とは誦読するという意味のアラビア語で、神アラーが自らの言葉を天使カブエルを通して予言者ムハンマド(マホメット)に伝えた啓示の集大成であります。

その教は日常生活のこまごまとした事柄から人の正邪、善悪の基準、あるいは人生の重大な決断にいたるまで、生き方全般にわたって具体的に説いており、イスラム教徒の全生活を規制するものとなっております。

イスラム教はアッラーの神に絶対帰依を誓う一神教であり、「アッラーの他に神なし、アッラーは至大なり」ということをあくまで信ずることをイスラムとよびます。

イスラムを悟り、これを実行するものを信徒(ムスリム)といい、ムスリムの生活指針を示すのがコーランです。

コーランは114章からなり、勤行用にはこれを30部に分け、1日1部づつ誦読しうるようになっております。

コーランの中に6信(イマーン)と5行(イバーダート)があります。6信とは以下の6つのことを信じることであります。

①アッラー(神) ②天使 ③啓典(コーラン)

④予言者 ⑤来世 ⑥定命

5行(5種ともいう)は信徒がその信仰を具体的表明するための宗教的務めであります。

①信仰告白 ②礼拝 ③断食

④喜捨 ⑤巡礼 からなります。

この他、コーランには酒を飲むな、豚肉を

食うな、金銭を高利で貸すな、妻は4人までもてる等、イスラム独特な規定があります。

また、親孝行、貧者への施し、浪費の戒め、姦通しないこと、契約の履行、孤児の財産保護、量目の正しさなど、ヤダヤ教のモーゼの10戒に相当する論理的義務もあります。

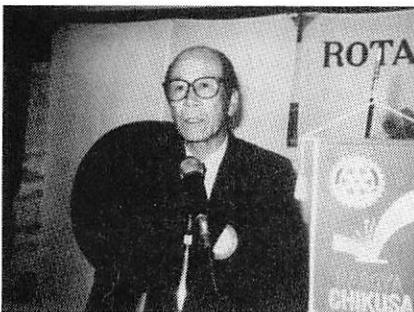
イスラム教の開祖、マホメットは610年から死ぬまでの22年間、神の降した啓示に接した予言者として、現実世界の価値を否定し、具体的な理想的世界に作りかえようとしてきました。すなわちマホメットは終末論的危機意識にたつ宗教家であると同時に、社会改革を目指したイデオログ・政略化でもありました。神の啓示を述べ、これで理想の規範とする共同体を指導したといえましょう。

◇ 講演

“第5回 美シリーズ

私のシルクロード”

「シルクロード・バーミヤン紀行」



シルクロードとは何かと問われたら「一口でいい表わせない壮大なロマンの道」としか答えられない。地球の三分の一を占めるユーラシア大陸に点在するオアシスを繋いだ壮大な歴史の道であり、その名は百年前にドイツの地理学者リフトオーヘンが使った言葉がことの始りとのことです。三本のシルクロードについて——西暦589年に隋が中国を統一して長安に都を定めた。当時の長安は人口百万人の大都市であった。そこからシルクロードの終着駅といわれる奈良の都東大寺のルシヤナ仏につながる壮大な道と、長安から西へローマに続く道がシルクロードと呼ばれ、西域と名のつくところに三本の道があると思います。天山山脈の北を行く道でトルファンウラムチを通してカシュガルに着くステップルート。一本はタクマラクン砂漠の北を通り敦煌を経てカシュガルで北の道と合流するルート。もう一本は崑崙山脈に沿ってカシュガルに至る道がある。そしてカシュガルからパミール高原を越えてパキスタンのペシャワールで三本が完全に繋る。これが西域のシルクロードの三本の道であると思います。ペシャワールを経てバーミヤン（仏教文明の栄

えたところ）に至るルートを印度シルクロード、バーミヤンからローマへ通ずるのがヨーロッパシルクロードといっています。

私はルシヤナ仏の原点をどうしても見たくバーミヤンへ出掛けました。最初はアフガン戦争の2年前でした。インドへ行けばよいと思いニューデリーへ行ったら、アフガンとの国交がないためインドから入れずトルコを廻りイラン・テヘラン経由でアフガンへ入った。しかし、そのときは、バスの故障その他のトラブルで目的を果たせず止むなく帰国した。しかし、どうしてもルシヤナ仏の原点を尋ねたく、翌年6月再びバーミヤンを目指した。今度は直接アフガンへ入りカブールへ着いた。昨年知った運転手を探しバーミヤン行きを依頼したら今年は雪が深くて行けないとのことだった。飛行機があるとのことで1500ドルでセスナ機をチャーターした。雪深いヒンズークス山脈（6000～8000米）をすれすれに飛ぶ命がけの飛行だ。1時間30分程で山合いに緑の大地のバーミヤンを眼下に見る。一本の茶色い道が走っている昔のままの本当のシルクロードである、感動した。飛行場がなく泥道へ降りた。二体の巨大仏像をやっとみる事ができた。西暦627年の玄蔵の紀行文によると150余尺の大仏は金色に輝くとあったが、陽光のためにそう見えたようだが私の目の前の53mの像は顔の削り取られた断崖の大石像であった。（文責 秋山）

名古屋栄RC認証状伝達式

と き	1990年6月16日（土）
と ころ	名古屋クレストンホテル 中区栄3-29-1 TEL 264-8000
登 録	17:30～18:00
式 典	18:00～19:00
懇親会	19:00～20:30

出席予定者

黒須 一夫君、大口 弘和君、加藤 大豊君
菊地 昭元君、小山 雅弘君、松居 敬二君
宮尾 紘司君、永井 正義君、成田 良治君
西川 豊長君、菅原 宣彦君、和田 正敏君
鷺野 義明君

◇例会変更のお知らせ

名古屋中RC 6/25（月）第3回F.S.M.の為、PM6:00より

◇次回例会（6月12日）

ファイアサイドミーティング
松楓閣にてPM6:00より

◇次々回例会（6月19日）

講演 “第6回 美シリーズ 彫刻”
会員 山本 真輔 君